脱炭素技術海外展開イニシアティブ

公開審査申請書

以下（1）～（15）について裏表１枚以内で記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| （1）申請者情報 | 会社名：  所在地：  代表者氏名：  担当者氏名：  電話番号：  FAX：  メールアドレス： |
| （2）企業概要 | 設立：  資本金：  事業内容：  従業員数： |
| （3）製品・パッケージ名 |  |
| （4）製品・パッケージに用いられている技術内容 |  |
| (5)期待されるGHG削減量（計算の前提とした数値を記載） |  |
| （6）導入費用（現地での費用又はFOB価格）及び運用費用 |  |
| (7) 削減量当たりの費用（t-CO2/円）（計算の前提とした数値を記載） |  |
| (8)導入が可能な国・地域とその理由  (9)当該製品の通常の使用可能年数 |  |
| (10)据付け・運用に際し、支援できるか |  |
| （11）現地におけるメンテナンス・修理体制 |  |
| （12）導入、廃棄の際の環境の負荷の有無。環境負荷がある場合（特に廃棄の際）に適切な支援を提供できるか。 |  |
| （13）国内外におけるこれまでの導入実績又はNGO等による技術の活用が考えられる例 |  |
| （14）海外（現地）の市場において、類似の製品の有無等、需要と競争力が認められる、または期待できるか。 |  |
| （15）専門知識を有さない現地の一般の人でもリスク管理を含め、安全で継続した使用が可能となるよう支援を提供できるか。 |  |
| その他  *当該製品の導入が開発途上国におけるSDGsの推進に貢献するか。*  *ISO14001（環境マネージメントシステム）、ISO9001（品質マネージメントシステム）など、製品の製造過程や品質の適性を確認できるものか。ISO未取得の場合には、環境、品質管理における社内の取り組みを記載。* | |

　本製品はサプライチェーンにおいて、環境にやさしく、児童労働・強制労働などとは無縁です。

申請書記載日　令和　年　月　日

代表者署名　　　　　　　（印省略）

提出書類：　本申請書、製品・技術のパンフレット等、代表的な導入例の見積り

提出先：　（郵送）〒100-8919 東京都千代田区霞が関２－２－１

外務省国際協力局気候変動課（脱炭素イニシアティブ担当）

　　　　　（メール）climate.solutions@mofa.go.jp